



羅針盤

伊豆市立中伊豆中学校
進路だより 第14号
令和元年6月27日発行
進路担当 山崎

進路を考える＝働くことを考える

今皆さんは、暑い日差しや急な雨の中でもエアコンを設置するために工事関係の方々が毎日働いている姿を見ていると思います。そのうちの1人が、笑顔で「山崎先生でしょ？覚えてますか？」と声を掛けてきました。私が修善寺中にいたときに教えたSくんでした。おだやかで優しい人柄は今でもそのまま、とても懐かしく、声を掛けてくれたことにうれしくなりました。

Sくんは中学校卒業後、伊豆総合高校の電気科(現在の工業科電気電子類型)に進学しました。『もの作り』に興味があり、普通科や総合学科よりも作業・実習の多い工業科に魅力を感じたそうです。

高校卒業後は、自衛隊に入隊し、4年間隊員として働きました。「隊員としての活動は、訓練を重ねればどれもできるようになる。それよりも、休みでも緊急時に備えて待機したり、外出時には必ず外出届を書いたりするなど、普通の会社員とはだいぶ違う生活をするほうが大変だった。」と話してくれました。

その後、高校のとき電気科で学んだことを生かせる現在の会社に就職したそうですが、Sくんと話をする中で、

「進路を決めるときに、一番大事な何だったと思う？」

と質問してみました。彼は、

「学校でも会社でも、事前に、徹底的に調べること。」

と即答しました。高校時代に学んだことが役立つ職業に就くことができた彼ですが、この言葉の中に、「高校や自衛隊について、もっとしっかり調べておけばよかった」という思いが感じられました。私から見ると、高校進学でも就職でも、自分の適性にあった高校をちゃんと考えているなあ、と思ったのですが、本人は「もっと知っておけばよかった」と思っているようでした。

Sくんの言葉から、次のことを考えました。

「どの進路が最善か」ではなく、「後悔しないように最善を尽くして進路を考える」こと、その進路に進んだら、「最善の場になるように精一杯頑張ること」が、とても大切なのだと思います。

「進路(高校)を考える」とは、「働くことを考える」ことにつながっていく。そして、それが本当の「進路」だと、彼は私に教えてくれました。Sくんは、中伊豆中の皆さんのために、今日も精一杯頑張っていて仕事をしてくれています。



3年生へ：しめ切り日を守りましょう
私立高校一日体験入学などの申込み(黄色の用紙)… 6月28日(金)

【前回の「高校の場所と最寄り駅」答え】

地図が見にくくてごめんなさい。一日体験に行く高校がどこにあるか分かりましたか？

★駅からの時間★ ＜徒歩＞

- 沼津駅北口から
 - ・飛龍 …約25分
 - ・加藤学園…約25分
 - ・市立沼津…約20分
 - ・沼津中央…約10分
 - ・桐陽 …約10分
 - ・誠恵 …約25分
 ※誠恵は沼津駅北口からスクールバス運行

- 三島駅南口から
 - ・日大三島…約20分
 - ・三島北 …約15分
 - ・三島長陵…約15分

- 三島広小路駅から
 - ・知徳 …約15分

- 大場駅から
 - ・三島南 …約10分

- 伊豆仁田駅から
 - ・田方農業…約5分

- 韮山駅から
 - ・韮山 …約15分

- 伊豆長岡駅から
 - ・伊豆中央…約15分

- 修善寺駅から
 - ・伊豆総合…約15分
 - ・土肥分校…バス
 - ※修善寺駅バス停から約50分

★詳しい場所は、各校のHPを見てください。一日体験入学では、バス・電車に乗って実際の登校時間・料金を確かめるといいですね。

